

現在公開されている取扱説明書（版番号：V4.7 JA17B3 ※）は、Ver.4.7.2.23まで対応しています。

本書は、Ver.4.7.2.23までの内容に対する訂正/補足内容、及び、Ver.4.7.2.23よりも新しいバージョン（Ver.4.7.2.24以降）で追加された新しい機能のご利用方法について説明しています。取扱説明書とあわせてお読みください。

e-Signage Ver.4.7.2.25以降から「e-Signage WEBブラウザ」で、Microsoft Edge相当のHTMLコンテンツ表示と、e-Signageに内蔵されたWEBブラウザを使用したHTMLコンテンツ表示を切り替えることができます。

e-Signage WEB ブラウザでMicrosoft Edge相当のHTMLコンテンツ表示を行うには、管理用PC及び表示用PCに、「Microsoft Edge WebView2 ランタイム」をインストールする必要があります。

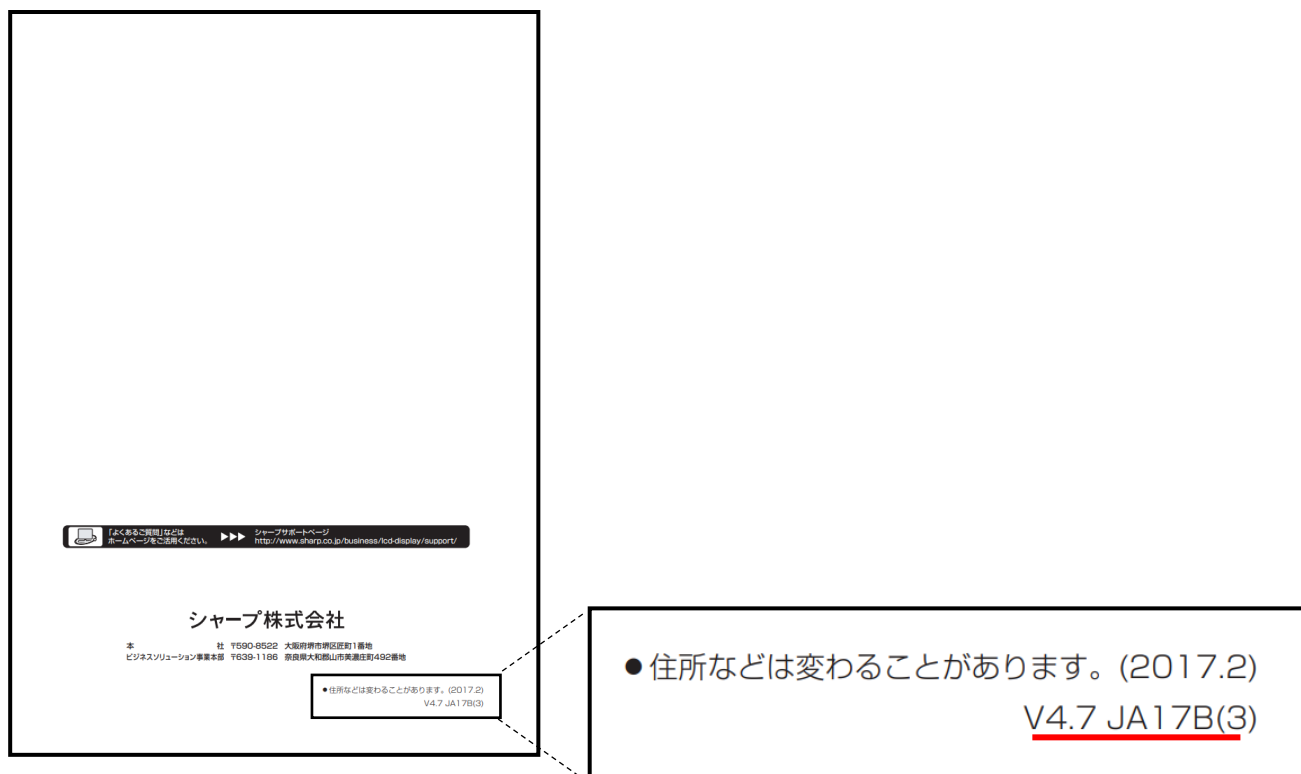
Windows 8.1/10の場合

MicrosoftのWebサイトから「Microsoft Edge WebView2 ランタイム」のインストーラーをダウンロードし、インストールしてください。

Windows 11の場合

「Microsoft Edge WebView2 ランタイム」が標準搭載されています。

※ 取扱説明書の版番号については、取扱説明書の背表紙の右下（下記の図に示した位置）に記載しています。



取扱説明書の訂正/補足内容について

取扱説明書の記載内容に対する訂正/補足内容について説明します。該当箇所を赤字で記載しています。

取扱説明書 P.15、20、22、23、25、26、28、126、128、129

■使用できるファイル形式の変更

コンテンツの再生に必要なソフトウェアのサポートが終了したため、取扱説明書に記載している以下のファイル形式はサポート対象外になります。

- ・ Flash (アドビ社の Adobe Flash Player サポート終了により)
- ・ PowerPoint (マイクロソフト社の Microsoft PowerPoint Viewer サポート終了により)

取扱説明書 P.15 動作に必要なシステム環境変更 (OS、ソフトウェアの削除 / 追加 / 更新)

項目	内容
パソコン	CPU : Celeron M 1.3 GHz 以上 番組に動画コンテンツを多く使用する場合は、Pentium 4 プロセッサ 2GHz 以上の CPU を必要とします。
OS	Microsoft Windows Vista, Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10 ^{*1} (日本語版) Microsoft Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 (日本語版)
メモリ	256MB 以上 (512MB 以上を推奨)
ハードディスク	空き容量 20MB 以上 (別途データ保存のための空き容量が必要)
ディスプレイ (管理用 PC 用) ^{*2}	解像度 1024 × 768 以上のフルカラーディスプレイ
パネル (表示用端末用) ^{*3}	インフォメーションディスプレイ (PN シリーズ) LB-46GX35、LB-52GX35、LB-1085 ^{*4} 、LB-T401、LB-T461、LB-T601、 タッチディスプレイ (LL-P202V、LL-S242A)、LED ディスプレイ (VF-S601)
インターフェイス	・ USB ポート (USB メモリを利用する場合のみ) ・ LAN ポート (ネットワーク版のみ (TCP/IP 通信が動作すること))
その他 ^{*5}	Microsoft Internet Explorer 7.0 以上 ^{*6} PowerPoint Viewer 2007/2010 Windows Media Player 9 以上 Adobe Flash Player



項目	内容
パソコン	CPU : Celeron M 1.3 GHz 以上 番組に動画コンテンツを多く使用する場合は、Pentium 4 プロセッサ 2GHz 以上の CPU を必要とします。
OS	Microsoft Windows 8.1, Windows 10 ^{*1} , Windows 11 Microsoft Windows Server 2012/2012 R2/2016/2019/2022
メモリ	2GB 以上
ハードディスク	空き容量 500MB 以上 (別途データ保存のための空き容量が必要)
ディスプレイ (管理用 PC 用) ^{*2}	解像度 1024 × 768 以上のフルカラーディスプレイ
パネル (表示用端末用) ^{*3}	インフォメーションディスプレイ (PN シリーズ) LB-46GX35、LB-52GX35、LB-1085 ^{*4} 、LB-T401、LB-T461、LB-T601、 タッチディスプレイ (LL-P202V、LL-S242A)、LED ディスプレイ (VF-S601)
インターフェイス	・ USB ポート (USB メモリを利用する場合のみ) ・ LAN ポート (ネットワーク版のみ (TCP/IP 通信が動作すること))
その他 ^{*5}	Microsoft Internet Explorer 11 Windows Media Player 12 Microsoft Edge WebView2 ランタイム

現 状	<h3>自動ログインの設定</h3> <p>1 Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] の順にクリックします。</p> <p>Windows8/8.1/10 の場合は【Windows】キー+【X】キーを押し、コンテキストメニューより [コマンドプロンプト] をクリックする。</p> <p>[コマンドプロンプト] 画面が表示されます。</p>
--------	--



変 更	<h3>自動ログインの設定</h3> <p>1 Windows8.1/10 の場合は【Windows】キー+【X】キーを押し、コンテキストメニューより [コマンドプロンプト] をクリックする。</p> <p>Windows11の場合は、検索画面で「cmd」を入力して、[コマンドプロンプト] をクリックします。</p> <p>[コマンドプロンプト] 画面が表示されます。</p>
--------	--

現 状	<h3>スクリーンセーバーの設定</h3> <p>3 [OK] をクリックします。</p>
--------	--



変 更	<h3>スクリーンセーバーの設定</h3> <p>3 [OK] をクリックします。</p> <p>• Windows 11 の場合</p> <p>1 検索画面で [スクリーンセーバー] を入力して、[スクリーンセーバーの変更] をクリックします。</p> <p>2 [スクリーンセーバー] のメニューから [(なし)] を選択します。</p> <p>3 [OK] をクリックします。</p>
--------	---

取扱説明書 P.23 説明文変更

現 状	<p>・ Windows10 の場合</p> <p>1 【Windows】キー + 【X】キーを押し、コンテキストメニューより [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [電源オプション] の順にクリックします。</p> <p>[電源オプション]ダイアログボックスが表示されます。</p>
変 更	<p>・ Windows10/11 の場合</p> <p>1 Windows10 の場合：【Windows】キー + 【X】キーを押し、コンテキストメニューより [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [電源オプション] の順にクリックします。</p> <p>Windows11 の場合：検索画面で「control panel」を入力して、「コントロール パネル」 - [システムとセキュリティ] - [電源オプション] の順にクリックします。</p> <p>[電源オプション]ダイアログボックスが表示されます。</p>

取扱説明書 P.25 説明文変更

現 状	<p>通知設定 (Windows 10 のみ)</p> <p>ビューアーで番組を表示しているとき、アプリケーションによる通知が表示されないように設定します。</p> <p>1 【Windows】キー + 【A】キーを押し、アクションセンターの「通知オフ」を有効にします。</p>
変 更	<p>通知設定 (Windows 10/11 の場合)</p> <p>ビューアーで番組を表示しているとき、アプリケーションによる通知が表示されないように設定します。</p> <p>1 【Windows】キー + 【A】キーを押し、アクションセンターの「集中モード」をオフにします。</p>

現 状	<h2>Windows update の設定</h2> <p>9 「ユーザー ポリシーの更新が正常に完了しました。」 「コンピューター ポリシーの更新が正常に完了しました。」 の表示を確認し、右上のボタンをクリックして、 [コマンドプロンプト] ダイアログボックスを閉じます。</p> <p>ご参考</p> <p>Windows 10 Home エディションでは、Windows Update を無効にすることはできません。</p>
--------	--



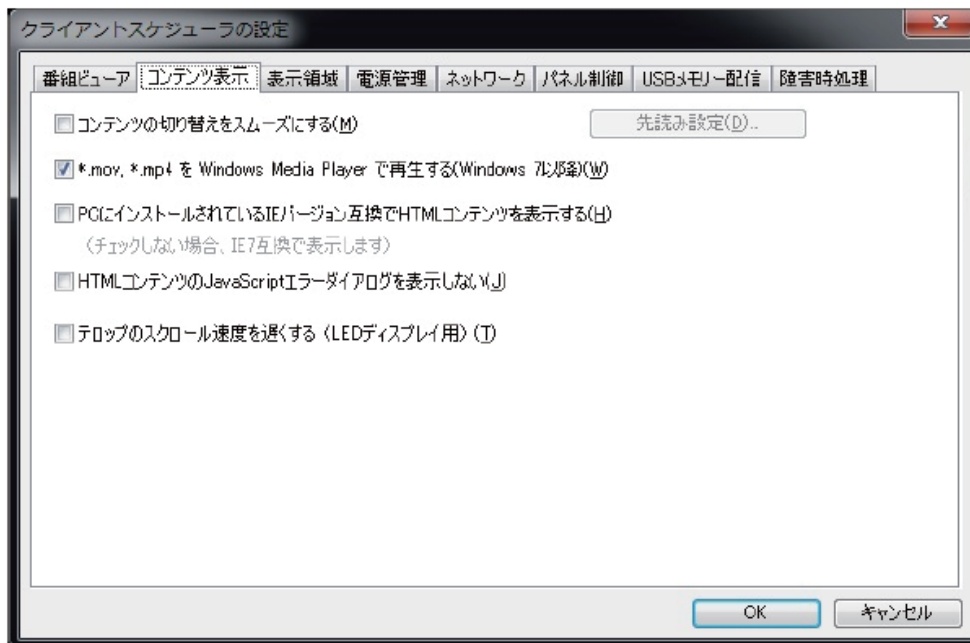
変 更	<h2>Windows update の設定</h2> <p>9 「ユーザー ポリシーの更新が正常に完了しました。」 「コンピューター ポリシーの更新が正常に完了しました。」 の表示を確認し、右上のボタンをクリックして、 [コマンドプロンプト] ダイアログボックスを閉じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows 11の場合 (Windows 11 Home以外) <p>1 検索画面で「gpedit.msc」と入力し、【Enter】キーを押します。</p> <p>2 ユーザーアカウント制御画面が表示される場合は [続行] をクリックします。</p> <p>3 [ローカルグループポリシーエディター] 左側のツリーより [コンピューターの構成] - [管理用テンプレート] - [Windows コンポーネント] - [Windows Update] - [エンドユーザーエクスペリエンスの管理] の順にクリックします。</p> <p>4 [ローカルグループポリシーエディター] 右側の画面より [自動更新を構成する] をダブルクリックする。 [自動更新を構成する] ダイアログボックスが表示されます。</p> <p>5 「無効」のラジオボタンを選択して [OK] をクリックします。</p> <p>6 右上のボタンをクリックして、 [ローカルグループポリシーエディター] ダイアログボックスを閉じます。</p> <p>7 [コマンドプロンプト] に「gpupdate」と入力し、【Enter】キーを押します。</p> <p>8 「ユーザー ポリシーの更新が正常に完了しました。」 「コンピューター ポリシーの更新が正常に完了しました。」 の表示を確認し、右上のボタンをクリックして、 [コマンドプロンプト] ダイアログボックスを閉じます。</p> <p>ご参考</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows 10 Home および Windows 11 Home は、Windows Update を無効にすることはできません。
--------	--

<p>現 状</p>	<p>状態監視機能のファイアウォール設定</p> <p>1</p> <p>Windows Vista の場合：Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [コントロールパネル] - [システムとメンテナンス] - [管理ツール] の順にクリックします。</p> <p>Windows 7 の場合：Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [管理ツール] の順にクリックします。</p> <p>Windows 8/8.1 の場合：【Windows】キー+【C】キーを押し、[設定] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [管理ツール] の順にクリックします。</p> <p>Windows 10 の場合：Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [Windows システムツール] - [コントロールパネル] の順にクリックし、表示された画面で [システムとセキュリティ] - [管理ツール] の順にクリックします。</p>
<p>変 更</p>	<p>状態監視機能のファイアウォール設定</p> <p>1</p> <p>Windows 8.1 の場合：【Windows】キー+【C】キーを押し、[設定] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [管理ツール] の順にクリックします。</p> <p>Windows 10 の場合：Windows タスクバーの [スタート] ボタンから [Windows システムツール] - [コントロールパネル] の順にクリックし、表示された画面で [システムとセキュリティ] - [管理ツール] の順にクリックします。</p> <p>Windows 11の場合：検索画面で「セキュリティが強化された」を入力します。</p>

<p>現 状</p>	<p>・ Windows 8/8.1/10の場合</p> <p>1 タスクバーのなにもない場所を右クリックし、表示されたメニューから [タスクマネージャー] をクリックします</p> <p>[タスクマネージャー] ダイアログボックスが表示されます。</p> <p>2 [プロセス] タブをクリックし、「e-Signage FTP Server」が表示されていることを確認します。</p>
<p>変 更</p>	<p>・ Windows 8.1の場合</p> <p>1 タスクバーのなにもない場所を右クリックし、表示されたメニューから [タスクマネージャー] をクリックします</p> <p>[タスクマネージャー] ダイアログボックスが表示されます。</p> <p>2 [プロセス] タブをクリックし、「e-Signage FTP Server」が表示されていることを確認します。</p> <p>・ Windows 10/11の場合</p> <p>1 CTRキーとALTキーとDELETEキーを同時に押し、[タスクマネージャー]をクリックします。</p> <p>[タスクマネージャー] ダイアログボックスが表示されます。</p> <p>2 [プロセス] タブをクリックし、「e-Signage FTP Server」が表示されていることを確認します。</p>

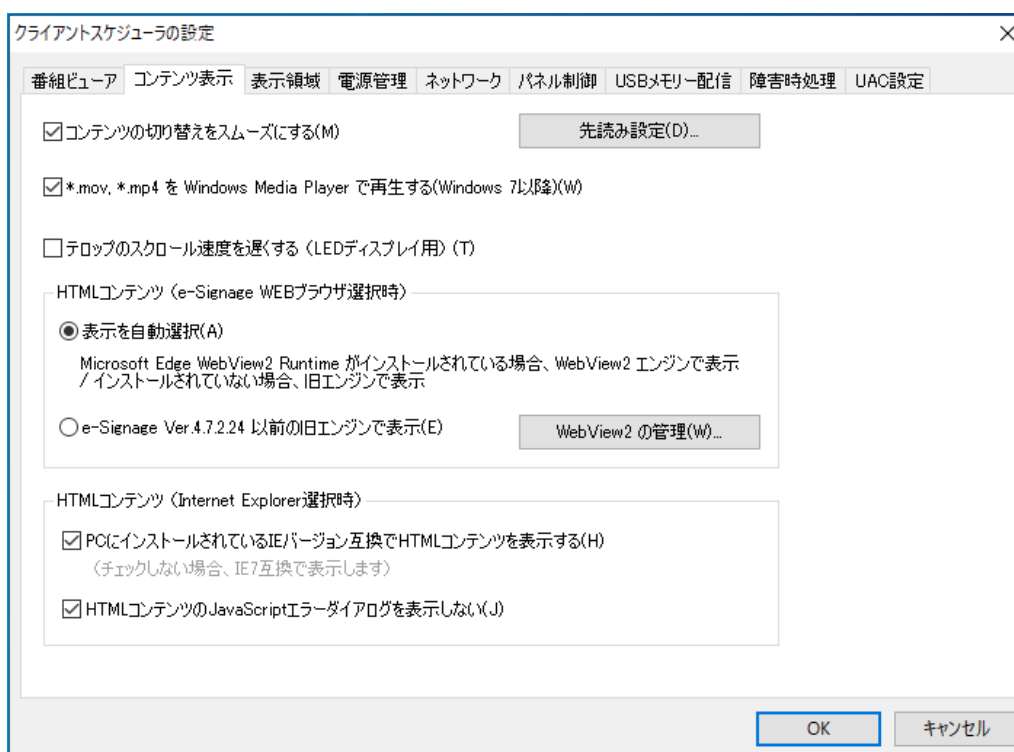
コンテンツ表示タブ

現
状



コンテンツ表示タブ

変
更



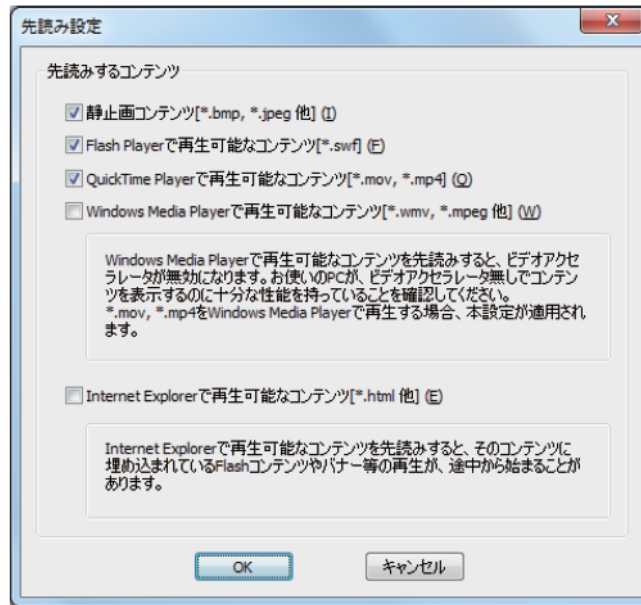
現 状	<h3>コンテンツ表示タブ</h3> <ul style="list-style-type: none">・ 「テロップのスクロール速度を遅くする (LED ディスプレイ用) 」チェックボックス <p>低解像度のLED ディスプレイでテロップを表示する場合など、テロップの速度を最も遅くしてもテロップが速すぎるときは、チェックします。</p>
----------------	---



変 更	<h3>コンテンツ表示タブ</h3> <ul style="list-style-type: none">・ 「テロップのスクロール速度を遅くする (LED ディスプレイ用) 」チェックボックス <p>低解像度のLED ディスプレイでテロップを表示する場合など、テロップの速度を最も遅くしてもテロップが速すぎるときは、チェックします。</p> <ul style="list-style-type: none">・ HTMLコンテンツ (e-Signage WEBブラウザ選択時) <p>HTMLコンテンツをe-Signage WEBブラウザで再生するときの表示エンジンを設定します。「表示を自動選択」を選択すると、Microsoft Edge Web View2 Runtimeがインストールされている場合は、WebView2エンジンで表示します。インストールされていない場合は、旧エンジンで表示します。「e-Signage Ver.4.7.2.24以前の旧エンジンで表示」を選択すると、e-Signage Ver.4.7.2.24以前の旧エンジンで表示します。</p> <ul style="list-style-type: none">・ HTMLコンテンツ (Internet Explorer選択時) <p>HTMLコンテンツをInternet Explorerで再生するとき設定します。</p>
----------------	---

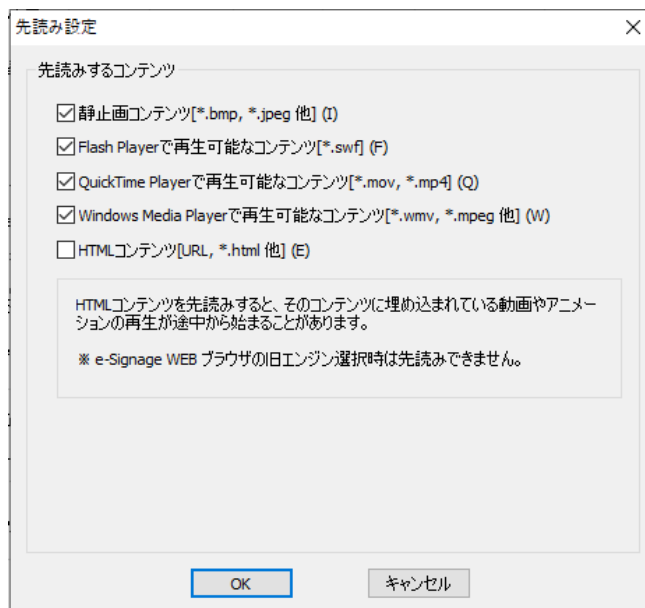
コンテンツ表示タブ

現
状



コンテンツ表示タブ

変
更



シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

●住所などは変わることがあります。(2022.6)

V4.7 MA22F(1)